

平成23年度 農業施策にかかるとる主な予定事業

5月上旬～	水稲直播栽培の生産・経営実証
5月下旬～	田園アート(道の駅雁の里せんなん西側圃場)
7月上旬	べごっこまつり
10月29日～30日	美郷フェスタ 農産加工チャンピオン大会
2月～3月	農業研修会 農業施策説明会
通年	都市農村交流の支援 認定農業者・集落営農・農業法人への支援 若者農業者への支援 美郷まるごと給食への支援 めざましごはん運動の推進 美郷町直売ネットワークへの支援 栽培技術支援 美郷ブランド品目の推進

※詳しい日程は、後日、広報等でお知らせします。

豊かな大地は美郷町の財産 積極的な政策で地域に活力を

「第1回美郷町農産加工チャンピオン大会には、まひるの恵」という漬物を出品しました。開発にあたっては地場産の素材を使うことにこだわり、今までにない発想をしようと心掛けました。漬物部のみんなで材料の配合を考え、何度も試食を重ね、JA千畑女性部の他の部会の方々にも試食をしてもらいました」と言うみなさん。

10月31日のチャンピオン大会表彰式に部員を代表して出席した戸沢ケイ子さんは、「中学生になる孫にも試食してもらい、『新しい味のものを作ったね』と褒められました。みんなで分業して作業を進め、試食をし、たくさんの方の意見を参考にしました」と振り返ります。

「味を調える過程では塩の味にもこだわりました。製造日からの日数を確認しながらミョウガや菊などの色にも気を配り、商品化しやすいものがどういふものなのかについて研究を重ねました。

「まひるの恵」を食べた方からのご意見も貴重です。「味付けは今のままでよい」という言葉が多い中で、「サラダ感覚で、好みのドレッシングをかけて食べるような提案をしてみたい」という斬新なアドバイスをい

美郷ブランド商品の発掘と販売促進に力を入れます

昨年10月30日に行われた「第1回美郷町農産加工チャンピオン大会」で最優秀賞を受賞したJA千畑女性部加工部会漬物部の佐藤絹子さん、戸沢ケイ子さん、高橋美津子さん、福田麻子さんにお話を伺いました。



■最優秀賞に輝いた「まひるの恵」
■(写真左から)佐藤さん、高橋さん、福田さん、戸沢さん

政策 農産加工品販売 拡大支援事業

美郷町を代表する農産加工品を審査で決定し、「美郷ブランド商品」として物産イベントや商談会で売り出して販路の拡大を目指します。また、自ら意欲的に新商品開発や販売促進を行う組織などの活動の支援を行います。

? 美郷ブランド商品とは

美郷町の農産物を活かした加工品を「農産加工チャンピオン大会」に出品してもらい、審査を経て「チャンピオン」として選ばれた商品のことです。「美郷ブランド商品」は地域一体となって製造を拡大し、首都圏などへの販売を推進します。昨年10月に行われたチャンピオン大会には14団体から漬物、やきもち、酒かす汁、米粉菓子など24点が出品され、JA千畑女性部加工部会漬物部の「まひるの恵」がチャンピオンに選ばれました。

政策 美郷町優良牛 飼育奨励事業

畜産経営での規模拡大を目指し、繁殖雌牛、肥育用素牛、乳用雌牛を導入した農業者に導入費用の一部を助成します。

助成対象者

美郷町管内の畜産経営体が家畜市場で優良牛を導入した場合

助成額

一頭あたりの導入費用の10%を助成(上限4万円)。ただし、1畜種ごとに1経営体あたり年間20万円が上限です。繁殖用雌牛の自家保留の場合は、当月市場雌牛平均価格の10%を助成します(上限4万円)。

※堆肥センターに家畜排泄物を搬入している場合は、補助率・上限額が上乘せされます。

平成22年度は米の戸別所得補償制度が始まるなど、国の農業政策に大きな変化があった1年でした。それに加え、秋田県南部からの米の海外輸出高が大きく増えるなど、農業を取り巻く環境が目まぐるしく変わっています。

農業の大きな枠組みが変わる一方で、農産物を購入する消費者はより安全でより安心な生産物を求めています。内閣府が発表した「平成20年版国民生活白書」によると、食品の安全性について「他の分野に比較して不安感が大きい」と回答している人の割合が2004年の41.4%から、2008年10月の75.5%にまで高まり(※)、リスク回避行動として国産品を選んだり、加工食品を購入する際には原産国(原産地)や原材料に注意を払う傾向が顕著です。こういった消費動向を踏まえ、美郷町では安全安心な農作物・農産加工品の生産と流通の支援に力を入れています。

消費者が求める農作物・農産加工品の販路拡大は地域経済の刺激につながります。また、安全で安心な農作物は、「食育」を通じて美郷町の将来を担う子どもたちの健全な成長を支えます。農業の振興は美郷町に元気と活力をもたらす原動力です。

問い合わせ先

町農政課 農業振興班
☎84-4908

※2004年は食品安全委員会「食品安全モニター課題報告(食の安全性に関する意識調査)」について、2008年10月は内閣府「国民生活モニター調査(消費行動に関する意識・行動調査)」による
(※参考文獻)内閣府「平成20年版国民生活白書」